

鍼術秘要上之卷

加賀
紀伊

坂井豊作 鍼術
中村謙作 訳述
男 禮蔵 校正

○ 始言

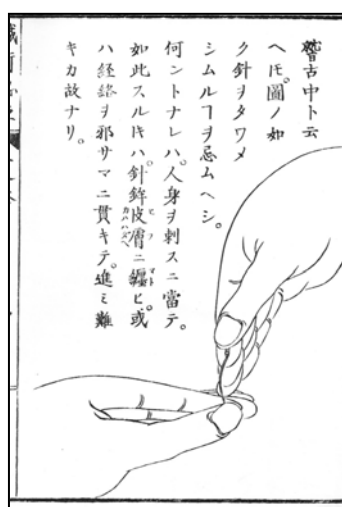
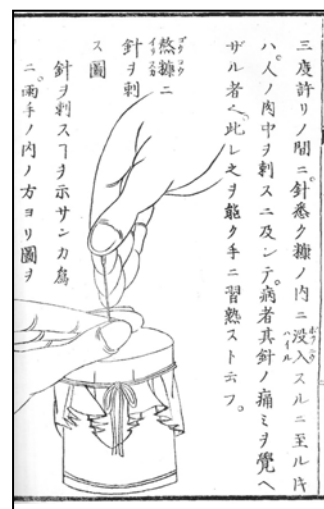
太古ノ治療ニ鍼法有テ。専ラ諸病ニ施ス。後世ニ至テ終ニ其術ヲ失ヘリ。且ツ近來庸醫世上ニ流行スルニ及ンテ。天下ノ醫。彼力窮理術ト称スルニ感ハサレテ。古人ノ方ニ因テ以テ鍼術ヲ論スル者ナシ。今世ノ鍼醫ト称スル者ハ。口ニ十四經ノ經穴ヲ唱フト云ヘトモ。其針ヲ刺スヲ觀ルニ。腹痛スル者ニハ。其痛ム部ノ腹中ヲ刺シ。凝塊アル者ニハ。其塊ノ邊ヲ刺シ。攣急スル者ニハ。其攣急スルトコロノ筋頭ヲ刺ス。是ヲ以テ其病經ニ中ルコトナシ。若シ病經ニ中ルコト有ルモ。刺方正シカラサルカ故ニ。針鋒カスカニ之レニ觸ルヘヲ以テ。病ノ治スルコト甚タ稀ナリ。タマタマ治スルコト有ルモ。多クハ針ノ効ニ非スシテ。病勢ノ自然ト緩ミ。或ハ服藥ノ効ニ因ル者ナリ。余古人ノ妙術ヲ得スト云ヘトモ。今ノ醫ノ針方ノ拙キヲ病ヒ。十四經ニ因リ。數十年間經驗スルトコロヲ収録シテ。以テ同志ノ徒ニ示ス。博ク病者ヲ濟フノ一助ナランコトヲ庶幾ノミ。

○ 鍼ヲ刺ニ腹部ト經絡トヲ論ス

凡テ鍼術ニ効アル諸病ハ。皆肝ノ臟ニ係ルト知ルヘシ。肝ハ經絡及ヒ筋ヲ主ル故ナリ。蓋シ經絡ハ肉ニシテ。肉絡ノ聚ル所ハ即シ筋ナリ。モシ肝ノ臟鬱滯シ。或ハ心腎肺脾ノ四臟ト和セサルトキハ。其主ル所ノ筋絡モ亦鬱滯スルカ故ニ。肝マスマス鬱滯シテ諸病ヲ發ス。然ラハ則チ肝ハ本ナリ。筋絡ハ末ナリ。是故ニ肝ハ譬ヘハ池ナリ。筋絡ハ譬ヘハ溝洫ナリ。雨降り水漲ルトキ。彼ノ池ノ水門塞リ。或ハ溝洫碍リアレハ。池塘壞レ。或ハ溝洫破レテ。田園損スルノ害アリ。其池水溢レ。田園損セントスルトキ當テ。池ヲ浚フシ。水門ヲ開カント欲スレトモ及フコトナキノミ。肝ノ臟鬱滯シテ。諸病ヲ發スルトキニ當テ。腹部ニ針ヲ刺スト云ヘトモ何ノ益アラシヤ。故ニ余力鍼術ハ。肝及ヒ諸臟ノ部位ヲ刺スコトヲ好マス。經絡ヲ刺スコトヲ專ラトス。夫レ水門開キ。溝洫疎通スルトキハ。縱令雨大ニ降り。水漲ルト云ヘトモ害アルコトナシ。心腎肺脾ノ不和ニ困テ肝鬱滯シ。諸病ヲ發スト云ヘトモ。其經絡ニ針ヲ刺ストキハ。則チ能ク病苦ヲ除ク。此レ余力數十年間苦心シテ得ルトコロナリ。

○ 初学鍼

初学ノ徒。鍼術ヲ習熟セント欲セハ。先ツ深サ二寸五分。差径シニ寸許リノ竹ノ筒ニ。熬リタル糠ヲ。指ニテ固クツメ入レ。一杯ニ充タシテ。其上ヲ絹切レニテ蓋ヒ包ミ。糸ニテシカトクヘリ。糠ノコボレ出サル様ニシテ。針ヲ刺ストキハ。人ノ肉中ヲ刺スト異ナルコトナシ。而シテ其針ヲ刺ストキ。右手ノ拇指頭ト。食指頭トニ鍼ノ竜頭ヲ取り。左手ノ拇指頭ト。食指頭トニテ。鍼ノ銚ヲ摘ミテ。オシコムヘシ。其オシコムトキ。カラヲ用ヒテ急ニ刺ントスレハ。針時々タワメルコトアリ。又カラヲ入レザルトキハ。針進ムコト遅シ。數十日ノ間。能ク手ニ熟煉シ。針少シモタワムコトナク。醫ノ呼吸スルコト。大抵二三度許リノ間ニ。針悉ク糠ノ内ニ没入スルニイタルトキハ。人ノ肉中ヲサスニ及ンテ。病者其針ノ痛ミヲ覺ヘザル者ナリ。此レ之ヲ能ク手ニ習熟スト云フ。



針ヲ刺スコトヲ示サンカ爲ニ。両手ノ内ノ方ヨリ図ヲ設ク。

稽古中ト云ヘトモ。図ノ如ク針ヲタワメシムルコト忌ムヘシ。何ントナレハ。人身ヲ刺スニ當テ。如此スルトキハ。針銚皮膚ニ纏ヒ。或ハ経絡ヲ邪サマニ貫キテ。進ミ難キカ故ナリ。

○ 針術ノ要言

一 余カ針術ハ直刺ヲ好マスシテ。横刺ヲ善トス。何ントナレハ直刺ハ。縦令針ノ竜頭マテ肉中ニ入ルト云ヘトモ。病経ヲ経過スルコト二分過キサルノミ。是

ヲ以テ其効ヲ取ルコト甚タ少シ。横刺ニスルトキハ。針ノ銚ヨリ竜頭マテ悉ク病経ニ中ル。故ニ直刺ニ此スレハ。其効十倍スレハナリ。

一 針ヲ刺スニ肉中ニ入ルコト深く。或ハ骨ニ中ルコトヲ手ニ覺ユルトキハ。早く抜キテ改メ刺スヘシ。骨ニ中レハ針ノ銚曲リ。或ハ折レ込ムコトアリ。肉ニ入ルコト深キトキハ。禁穴ヲ貫キ或ハ心肺。或ハ動脈。及ヒ静脈ノ大幹ヲ刺スコトアレハナリ。

一 首。肩。背ノ二三四五ノ椎ノ邊ニ於テハ。別シテ心ヲ用ヒ。直刺ニスヘカラス。若シ誤テ直刺ニスツトキハ。其害測リ知ルヘカラス。又喉ノ下。胸骨ノ上際ノ凹ナルトコロハ。左右二寸許リノ間ハ。慎シテ針ノ銚ノ触レサル様ニスヘシ。此図解ハ後ニ出セリ

- 一 氣海。丹田ヲ按スルニ。甚タ柔カニシテカナク。或ハ柔カニシテ溝ヲナシ。又ハ凹トナル患者ハ。針ヲ施スヘカラス。針スト云ヘトモ効ヲ得ル者ニ非レハナリ。
- 一 少腹ヲ按スルニ。ウワツラノ手ザワリハ攣急シ。少シカラヲ入テ按スルトキハ。腹底ニカラナキ患者ハ。多クハ心下。及ヒ脊ノ二行通り悉ク攣急シ。或ハ下利スル者ナリ。如此モノハ針スト云ヘトモ。其効得カタキ者ナリ。
- 一 書中ニ挙ル病症ノミ針術ヲ用ヒテ。其他ノ病症ハ。針スヘカラスト云ニ非ス。此數症ハ針術ノ効ヲ獲易ク。且ツ初学ノ徒ヲシテ諭シ易カラシメンカ爲ナリ。
- 一 鍼ヲ刺テ後。発熱。頭痛。上衝。目眩。嘔吐。食進マサル等ノ症ヲ発シテ。其原病ノ一等重ク見ユルコトアリ。此レ針術ニテ効アル驗ナレハ。必ス驚クヘカラス。
- 一 針術ヲ施スニ。先ツ蒲団ヲ敷キ。患者ヲ側臥セシメ。又腰足ノ辺ニ蒲団ヲ着セ。風邪ニ感セシメサル様ニスヘシ。
- 一 針術終テ後ト云ヘトモ。大抵半時許リハ。静カニ臥サメ置クヘシ。
- 一 凡テ諸病ノ初發。或ハ輕症ナレバ。一二日。又ハ七八日針シテ治スレトモ。重症。或ハ半年。或ハ一二年ノ久キヲ經タル患者ハ。大抵五六十日。或ハ半年許リモ刺スヘシ。
- 一 久病。或ハ重病人。數十日。或ハ數月中針スヘキ症ハ。初ノ日ハ大抵二三十針刺シ。次ノ日ヨリ次第ニ多クシ。百刺。或ハ百四五十刺ニモ至ルヘシ。
- 一 凡テ針術ヲ施ス内ハ。輕症重症ニ拘ラス。遠行。或ハカラ業ヲ禁スヘシ。若シ遠行力業ヲスルトキハ。忽チ其病ヒ元ノ如クナルナリ。又足腰等ノ下部ノ病ニハ。木履ヲハクコトヲ禁スヘシ。
- 一 針術ヲ施スニ。其患者針ノ痛ミニ堪ヘ兼ヌルコトアリ。此表氣閉塞ノ性ノ者。或ハ表熱ノ爲ニ然ラシムル者ナリ。表熱ニ依テ然ル者ハ。麻黃加柴胡。或ハ小柴胡加麻黃葛根。或ハ桂枝加葛根湯ノ類ヲ一二日用テ後ニ針ス。又常ニ表氣閉塞ノ性ノ者ハ。當今患ル病症脉症ヲ察シ。虛實ヲ測リ。害ナケレハ。麻黃湯。大青竜湯。葛根湯等ヲ用テ。後ニ針術ヲ施スヘシ。
- 一 針ヲ刺スニ。所々ニテ痛ム穴アリ。此レ其部ニ肺氣順行セスシテ。皮表閉塞スルユヘナリ。然ル者ハ指ニテ其邊ヲモミ。或ハツカミ。運動ヲ付テ後ニ刺スヘシ或ハ其痛ム穴ヨリ五分許リ傍ニテ刺スヘシ。
- 一 十四經ニハ數百千ノ穴名アリテ。其穴毎ニ針ノ淺深禁針等ヲ論シタリ。此レ直刺ノコトユヘ。サモアルヘキハヅナリ。余カ術ハ横刺ナレハ。其論ヲ立ス。唯十四經絡ヲ追フテ針スルノミ。
- 一 針ヲ刺テ抜ケ難キトキハ。其針ノ傍ニ於テ。別ニ一刺スレバ。乍チ抜ケ易キモノナリ。世ニ此ヲ迎ヘ針ト云フ。

一 針肉中ニ折レ込ムトキハ。酸棗仁一味ヲ煎服スレハ。抜ケ出ルコトモアリ。又肉中ニテ消解スルコトモアルナリ。又此藥ヲ服セスシテ。打捨置ト云ヘトモ。害ヲナス者ニ非ス。數十日ノ後ニハ。終ニ小便ト成テ出ル者歟嘗テ一醫。銀管ノカテイテルヲ以テ。小便閉ヲ療スルニ。誤テ膀胱口邊ニテ。彼ノカテイテルノ先ヲ斷切ス。何トモスヘカラスシテ。鯨ノ長サグリニテ膀胱ノ内ヘ送り進ム。其後能ク小便通利シテ。少シモ碍ハリナク。數年ノ後ト云ヘトモ。膀胱内ニ残り存ルコトヲ知ラスト云ヘリ。此膀胱内ニテ消解スル者歟。是ニ由テ之ヲ觀レハ。銀ノ肉中ニ在テ。害セサルコト知ルヘキナリ。

一 此書中ノ図ニ。指ニテ經絡ヲ獲ミ。針ヲ刺スコトヲ説キタレトモ。此經絡ノミ然カスルニ非ス。他ノ經絡ニテモ。右ノ如ク凝リアル症ノ者ハ。其凝タル經絡ヲ追フテ悉ク針スヘシ。

一 針術ニ補瀉ノ二方アリテ。瀉針ト云フハ。針痕ヨリ病ノ氣ヲ漏シ出スコトナリ。補針ト云フハ。針ヲ以テ彼ノ凝絡ヲ穿チ開キ。金氣ヲ添テ。裡ヘ送り込ムコトナリ。是故ニ瀉針ノ方ハ。針ヲ抜キテ後。其針痕ノ邊ヲ柔ラカニモミ。或ハサスルヘシ。補針ノ方ハ。針ヲ抜キテ直ニ指頭ヲ以テ。其針痕ニ當テ。氣ヲ漏レ出サヌ様ニ。モミナカラ少シカラヲ入テ。推シ込ムヘシ。然レトモ補針ノ症ハ甚タ少フシテ。瀉針ノ症ハ尤モ多シ。

一 補針ヲ行フヘキ症ハ。諸症中。溫補ノ劑ヲ与フヘキニ施テ可ナリ。

一 針ヲ研グニハ。柔カナル砥石ニテ銚ヲ研ギ。其後厚朴炭ニテ。又其銚ヲ研クヘシ。

○ 五臟六腑ヲ略図シテ肝經ヲ示ス

夫レ五臟六腑ノ胸腹ノ内ニ在ルコト。大略是図ノ如クナレトモ。肝經ノ理ヲ説ンカ爲ニ。次ノ図ニ於テ。仮リニ人身ヲ円クシタルハ。初學ノ徒ヲシテ諭シ易カラシメンカ爲ナリ。

是ノ円図ニ。五臟ノ位置違ヘル者ハ。古書ニ肝ヲ左トシ。東トシ。朝日トシ。肺ヲ表トシ。右トシ。西トシ。夕陽トシ。心ヲ天トシ。日輪トシ。南トシ。日中トシ。腎ヲ北トシ。夜トシ。大海トシ。脾胃ヲ内トシ。地トシ。母トスルユヘ。小天地トスル人身ヲ。大天地ノ円図ニカタドツテ。以テ肝經ヲ示サントスルカ爲ナリ。



肺ノ臟ハ。胸ノ内ニ在リテ。氣ノ本。水ノ本。陰ノ本トナリ。一身中ノ表皮毛穴ヲ主ル。其一身中タルヤ。或ハ手。或ハ足。或ハ頭等トナルト云ヘトモ。表

皮ノ部ハ。何レニ在テモ皆肺ノ主ル所ナルユヘ。其肺ノ主ル所ヲ説シカ爲ニ。仮リニ人身ヲ円図トナシテ。肺及ヒ他ノ心。肝。腎モ其円図ニ從ヒテ。諸共ニ脾胃ノ養ヒヲ受ケテ。而シテ此ノ肺臟ハ。彼ノ水ノ源ヨリ水ノ末タル腎ニ降り。又氣ノ本ヨリ氣ノ末タル腎ニ行キ。又陰ノ本ヨリ陰ノ末タル腎ニ降りテ。其水ト。陰ト。氣ト。復タ肺ニ升ルコトヲ知ラシム。

脾胃ハ陽ノ本。熱ノ本。血ノ本ニシテ。地トシ。内トス。夫レ大天地ハ陰陽升降シテ。萬物ヲ地上ニ於テ生育シ。小天地ト称スル人身ハ。図ノ如キ理ヲ以テ。陰陽升降シテ。一身ヲ生育ス。此レ彼ノ大天地ノ地上ニ萬物ヲ生育スルト。小天地ノ人身モ。是ノ脾胃ヨリ一身ヲ生育スルト一理ナリトス。

心ノ臟ハ血ノ末。陽ノ末。熱ノ末ニシテ。肉中ヲ主ル。今大天地ノ円図ニ象リ。

人身ヲ円クシ。一身中ノ肉。血。熱。陽等ノ升降順環スル理ヲ知ラシム。

腎ノ臟ハ肺ト應ユウスルユヘ。氣ノ末。陰ノ末水ノ末ニシテ。寒ニ屬シ。骨ヲ主ル。是ノ円図ニ於テ。腎ノ部位ヲ。人身ニ於テ知ント欲セハ。魚ノ腸ヲ去リ。其腹ノ内ヲ見レハ。黒キ膜アリ。此レ即チ腎ノ主ル所ニシテ。此図ノ部位ナリ。

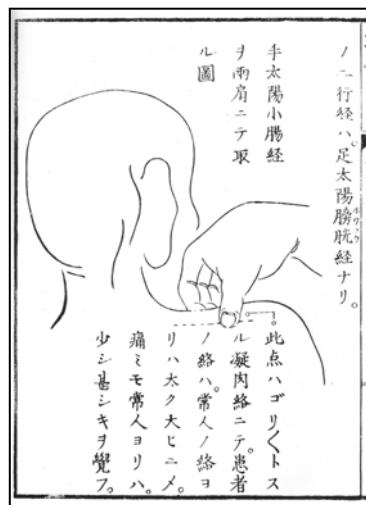


肝ノ臟ハ經絡及ヒ筋ヲ主テ。心ノ臟ト部位ヲ同フスル者ハ。心ノ主ルトコロノ血肉ト。經絡ト俱ニ一身中ノ皮表ノ内ニ在レハナリ。而シテ五臟六腑ハ。胸腹ノ内ニ在テ。譬ヘハ陰囊腫レ痛ム者ハ。其陰囊ハ肺ノ主ル所ナルヲ以テ。肺臟濕熱ニ感スルトキハ。其主ル陰囊ヘ其症ヲ見ハサントシテ肝ノ主ル所ノ經絡ヲ過ル。又項背強リ。或ハ腰痛ム者ハ。其項背ト腰トハ。腎ノ主ルトコロユヘ。腎臟寒氣。或ハ邪氣ニ感スルトキハ。其主ル所ノ項背腰等ニ症ヲ見ハサントシテ。肝ノ主ル經絡ヲ經過ス。又脾臟不和シテ。其主ル所ノ足痛ミ。或ハ攣急スルコトアルモ。亦胃腑不和シテ。其主ル所ノ手痛ミ。或ハ拳ルコト能ハサルモ。皆其經絡ヲ通行スルコト。此円図ヲ見テ知ルヘキナリ。是故ニ其經絡ニ針ヲ刺テ。肝經ノ困シミ鬱滯スル部ヲ開散スレハ。縱令心。腎。肺。脾ノ不和ヨリ發スル病症タリトモ。亦能ク治ルナリ。是レ余カ針術ノ腹部ヲ刺スコトヲ好マスシテ。經絡ヲノミ刺ス所以ナリ。

○ 古方今方ヲ論シテ方劑ヲ分ツ

○ 腹痛針及方劑

心下臍上ニテ痛ム者ハ。先ツ病者ヲ蒲団ノ上ニ側臥セシメ。又腰ヨリ下ニモ蒲団ヲ着セ。醫其後ヘノ方ニ坐シ。或ハ右。或ハ左ノ手ノ拇指。食指。中指。無名指ノ四指ニテ。首ノツキ子ヨリ。肩先キマテ摸ミ見ルニ。図ノ如ク肩ノ前後ニテ。横ニ二行ノ割レ目アリテ。其摸ミタル四指頭ニ。ゴリゴリトスル凝肉応シ。患者モ痛ミヲ覺フ。此凝肉ハ患者ニ非スト云ヘトモ。同様ノコトナレトモ。患者ノ凝肉ハ大ヒニシテ太ク。痛ミモ亦一倍ス。此ノ肩ノ經絡ノミ然ルニ非ス。十四經絡皆然リ。故ニ何レノ病絡ヲ取ルモ。悉ク之ニ從フヘシ。而シテ此肩ノ經ハ。手太陽小腸ナリ。図後ニ出ス。此ノ割レ目ノ首ノツキ子ニ近キ所ニテ。後ノ方ヨリ。少シ其ゴリゴリトスル凝肉ヲカケテ。肩ノ前ノ方ヘ突キ通フラント思フ程ニ針ヲ刺シ。夫ヨリ此ノ割レ目ヲ。失張り後ノ方ヨリ。四五分程ツヽ間ヲ隔テヽ。初ノ針ノ如ク。肩ノ前ノ方ヘ向ケテ。横ニ刺スコト。凡ソ四五針許リスヘシ。夫ヨリ肩井ノ穴ニ近キ後ノ方ヨリ。耳ノ前ノ方ヘ向ケ。斜ニ一刺ス。此一刺ノ効。他ノ二三刺ノ効ヲ兼ル妙術ナリ。此図モ亦後ニ出ス。背ノ二行通りヲ刺シ



終テ。後患者ヲ顛臥シシメテ。又一方ノ肩ノ經ト。背ノ二行トヲ刺スヘシ。他条ニテ術ヲ施スモ。皆此ノ方ニ從フヘシ。夫ヨリ背ノ二行。第三椎ノ傍ラニ當ルトコロニテ。上ヨリ下ノ方。少シ脊椎骨ニ向ケテ。斜ニ刺シ。二行通りノ經ヲ取ル図。後ニ出ス。第九椎ノ傍ヲニ當ルトコロマテ。凡ソ六七針許リ刺スヲ常例トス。夫ヨリ其經ヲ臀肉ノ上際マテ。三四針許リ刺スヘシ。夫ヨリ顛臥シメテ。又一方ノ肩。及ヒ背ノ二行通りヲ刺スコト右ノ如クス。此背ノ二行經ハ。足太陽膀胱經ナリ。

○ 足太陽膀胱經ヲ背ノ二行ニテ取ル図

足太陽膀胱經ヲ。背ニテ二行通りト。三行通りトヲ針スルニハ。先ツ患者ヲ横ニ臥サシメ。醫其後ヘニ坐シ。図ノ如ク五指ニテ。脊椎骨ノ両傍。溝ノ如キ肉ノ割レ目ヲ。両肩ノ下ヨリ。臀肉ノ上際マテ。左右二行ヲナシタル所ヲ摸ミ見ル。ゴリゴリトシテ指ニ応スル大絡アリ。病ナキ者ト云ヘドモ。同ク有リト云ヘトモ。病者ノ如キハ。其肉絡太ク大ヒニシテ。痛ミヲ覺ユルコトモ。常人ヨリハ甚シキ者ナリ。是ヲ以テ病絡ト。病絡ニ非ルコトヲ知ルヘキナリ。

背ノ二行通りヲ針スルニ。臍ヨリ上ニテ痛ム症ニハ。第二椎骨。或ハ三椎骨ノ両傍。各一寸五六分許リノ所ニテ。図ノ如ク上ヨリ下方ヘ向ケ。少シ椎骨ノ方ヘ斜ニ。彼ノゴリゴリトスル肉絡ヲカケ。深クサヘヌ様ニシテ。第九椎骨邊ノ両傍マテ。二行通りヲ追フテ。左右各五六針刺スヲ常法トス。然リト云ヘトモ病ノ輕重ニ從ヒ。左右各二三針ヨリ。七八針ニ至ルコトモアルナリ。而シテ第十四椎ヨリ下ハ。針ノ数ヲ少クシ。或ハ病症ニ依テハ。針セストモ可ナリ。



若シ彼ノゴリゴリトスル凝絡ト。病症ノ模様ニヨリテハ。又図ノ如ク椎骨ノ際ヨリ。下ノ方ヘ向ケ。少シ腋ノ方ヘ斜ニ刺スコトモアルナリ。其時ノ宜キニ從フヘシ。然リト云ヘトモ此針ノ症ハ甚タ稀ナル者ナリ。

凡テ諸病ハ服藥ニテ効ヲ得ルコト。愚俗ト云ヘトモ知ラサルコトナシ。

然リト云ヘトモ腹痛ノ病因ハ甚タ多クシテ。方劑ニ少シノ違ヒアルトキハ治セス。是ヲ以テ博識ノ醫ト云ヘトモ。間々治療ヲ誤ルコトアリ。若シ針術ヲ以テ此症ヲ論スルトキハ。針藥俱ニ兼子施サスンハアルヘカラサル症アリ。或ハ服藥ニテハ其効遅ク。針術ニテハ其効速ヤカナルアリ。或ハ唯針ノミニテ可ナルアリ。或ハ唯藥ノミニテ可ナルアリ。又服藥ハ其症ニ適セサルトキハ。却テ痛ミノ甚キコトモアレトモ。針術ハ其症ニ適中セサレトモ。害アルコトナシ。故ニ諸々ノ腹痛病ニ。服藥ト針術ト相兼子施ストキハ。庸醫ノ手ナリト云ヘトモ。其効ヲ取ルコトモ速カニシテ。且ツ巧ナリ。然ラハ則チ醫ヲ為ル者。宜ク針術ヲ兼子テ。能ク其方劑ヲ撰フヘキナリ。

夫レ腹痛ニ針術ヲ施スヤ。臍上。心下。或ハ胸中ニテ痛ム者ハ。左右。任脈通りノ痛ミヲ論セス。両肩ト。背ノ両二行通りヲ第二三椎骨ノ邊ヨリ。第九椎骨ノ邊マテ刺スコト。己ニ上ニ解キタレトモ。又首ノ両傍。両耳後ノ筋。或ハ頸項。或ハ臑或ハ両腋ノ下ノ前後ノ經等ニ凝絡アルトキハ。悉ク之ヲ刺スヘシ。両耳後ノ經絡。頸項。臑。腋ノ下ノ前後ノ經ヲ取り。且ツ針方ノ図解。皆後ニ

出ス又十椎ヨリ下。臀肉ノ上際マテモ刺スヘシ。

臍下少腹ニテ痛ム者ハ。是亦左右任脈通りヲ論セス。背ノ両二行。第二三椎骨邊ヨリ。臀肉ノ上際マテトヲ刺スヘシ。然レトモ腹痛針ハ。臍ヨリ上ニテ痛ム症ナレハ。十四椎ヨリ上ヲ多ク刺シ。臍ヨリ下ニテ痛ム症ハ。十四椎ヨリ下ヲ多ク刺スヲ常例トス。夫ヨリ第三行通り。後章門ヨリ腰骨ノ上際マテヲ刺スヘシ。此図後ニ出ス。

○ 癰聚癥瘕針及方劑

癰聚及ヒ癥瘕ニ針スルコト。大抵腹痛針ノ如クナレトモ。然レトモ臍ノ邊ニ於テ。石ノ如ク硬キ塊在テ動カス。其腹ノ皮肉ハ却テ柔カニ。或ハ石ノ如キ硬キ塊ノ中ニ動氣アリテ。患者モ之レカ為ニ種々ノ苦惱ヲナス者ハ。背ノ十四椎ノ邊ニテ。其椎骨ノ際ヨリ。左右俱ニ脇腹ノ方ヘ向ケ。針ヲ少シ斜ニシテ深ク刺ス。又其左右ノ二行通りニ於テモ。矢張り少シ針ニ深ク刺スヘシ。然レトモ此針ハ塊ノ様子ニ依テ。斜直ハ宜キニ從フヘシ。又病症ニ因テハ。三行通りヨリ刺スコトモアルナリ。余力針術ノ深ク刺スコトハ。此ノ症ニノミ限ル。而シテ其針數ハ。病症ニ從ヒ。宜ク斟酌スヘシ。其他ノ經絡ニ針スルコトハ。皆法ノ如クス。

○ 蛔痛并食傷痛

蛔痛ト食傷痛トハ。唯服藥ニテ効ヲ取ルトコロニシテ。針術ノ主ルトコロニ非サルユエ。茲ニ録セス。

○ 心痛并胃脘痛針及方劑

心痛。胃脘痛ノ針術ハ。腹痛針ノ法ニ從ヒテ。脊ノ十四椎ヨリ上ヲ刺スヘキナリ。

○ 喉痺針及方劑

喉痺針モ亦心痛針ノ術ノ如シ。

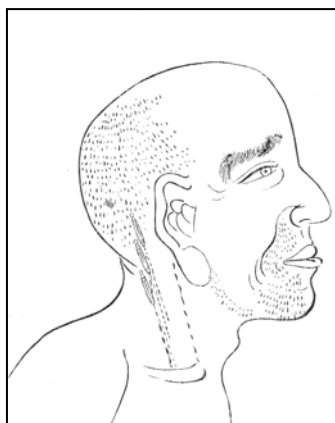
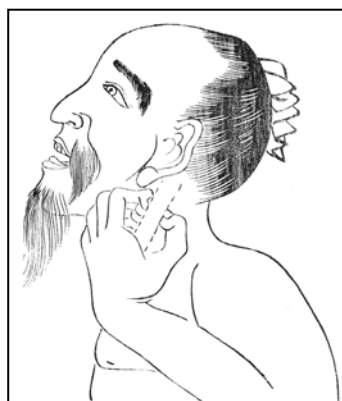
鍼術秘要中之卷

加賀
紀伊

坂井豊作 鍼術
中村謙作 訳述
男 禮蔵 校正

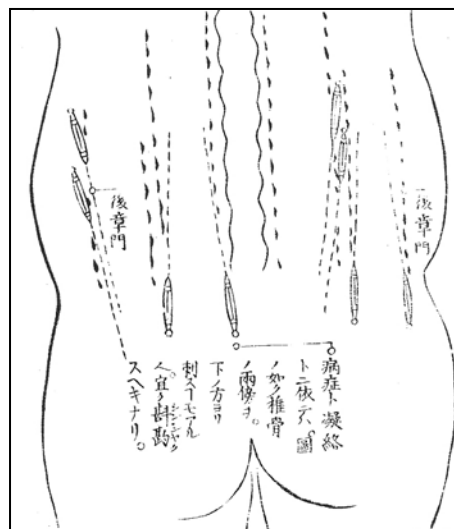
○ 疝痛針及方劑

疝ニテ腹痛スル者ニ針スルニハ。先ツ耳ノ後ニテ。豎ニ少シ喉ノ方ヘ斜ニナリタル大筋ヲ。上巻ニ云フ如ク。四指ニテ獲ミテ。病絡ナレハ。図ノ如ク針スヘシ。此レ手ノ少陽三焦經ナリ。此ノ絡ヲ取ル図。下ニ出ス。夫ヨリ腹痛条ニ挙ル両肩ノ經ヲ。法ノ如ク刺シ症ニ依テハ。此ノ首ト肩トノ經ハ。刺ストモ可ナリ。夫ヨリ背ノ両ニ行。両三行此図下ノ出ス俱ニ法ノ如ク刺スヘシ。此ノ針ハ前ニモ云フ如ク。臍ヨリ上ニ病ヒ甚キ者ハ。十四椎ノ両傍ヨリ上ヲ多ク刺シ。臍ヨリ下ニ病ヒ甚キ者ハ。十四椎ノ両傍ヨリ下ヲ多ク刺スヲ常例トス。



図ノ如ク首ノ両傍。耳ノ後ヘ。髮際ヨリ少シ喉ノ方ヘ斜ニ垂レ下リタル大筋アリテ。其筋ノ前後ヨリ。四指ニテ獲ミ見ルニ。ゴリゴリトシタル凝肉指頭ニ應シテ。前ニモ云フ如ク。患者ノ絡ハ大ニシテ太ク。痛ミモ常人ヨリハ少シ強シ。此ヲ目的トシテ。其大筋ノ後ヘ。髮ノ生ヘ際ノトコロヨリ下ヘ向ケ。彼ノゴリゴリトスル凝肉ヲ少シカケル心持ニシテ。斜ニ浅ク刺シ。又四五分許リ間ヲ隔テテ。前ノ如ク浅ク斜ニ刺スコト凡ソ三四針許リス。此首ノ針ハ。慎テ深く直刺スヘカラス。又是トコロニ禁穴アリ。慎テ針鋒ヲ觸レシムルコト勿レ。左ニ図記ス。

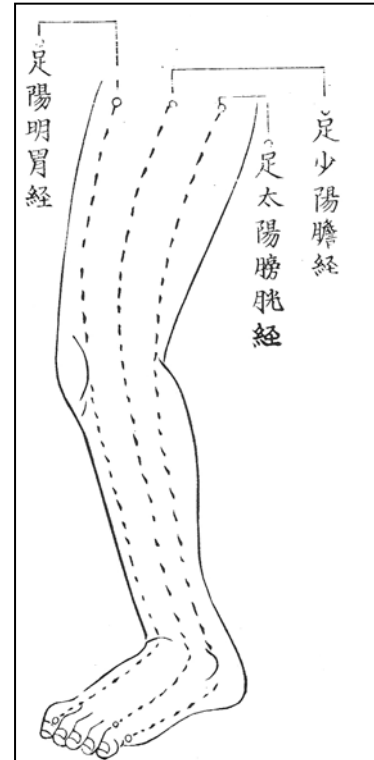
背ノ両ニ行通りヲ刺ス図詳。前ニ述レトモ。然レトモ腰ニ至リテハ。腰骨ニ中リ。針鋒曲ルコトヲ恐ルヘトキハ。図ノ如ク下ヨリ刺スヘシ。又後章門モ。其穴ヨリ図ノ如ク刺スコト常法ナ



レトモ。上ニ云フ如ク。腰骨ニ中ルトキハ。亦下ヨリ刺スヘシ。

○ 陰囊腫痛針及方劑

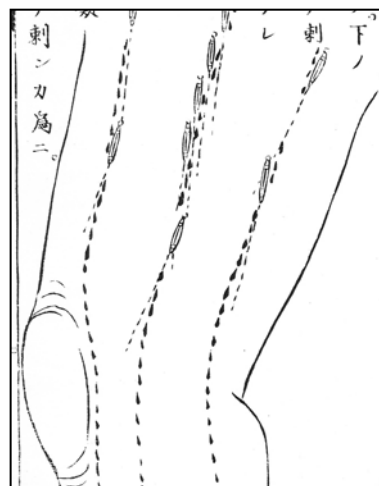
疝ニテ陰囊腫レ痛ム者ハ。首ノ両筋。両肩。背ノ両
二行。両三行等ヲ法ノ如ク刺シ。夫ヨリ両内腿ノ上
際ノ經絡ヲ。臍ノ内面ニ向ヒ。其絡ヲ追フテ。上ヨ
リ次第ニ刺スヘシ。此經絡ヲ取ル図。下ニ出ス。此
レ足ノ太陰脾經ナリ。是ノ内腿ノ經ニ。足ノ少陰腎
經ト。足ノ厥陰肝經ト前後ニアリ。宜ク後図ニテ見
ルヘシ。夫ヨリ脛ニテ。其經ヲ追フテ刺シ。夫ヨリ
股ノ外面足ノ少陽膽經ヲ。図後ニ出ス。股ノツキ子
ヨリ。其經ヲ追フテ。膝蓋骨ノ少シ後ノ方ニ向ヒ。
図ノ如ク刺シ。夫ヨリ又其經ヲ追フテ。足ノ三里ノ
後ノ肉ノ刺レ目ヲ。上ヨリ次第ニ踝ノ方ニ向ヒ。図
ノ如ク割スベシ。是ノ足ノ少陽膽經ノ兩傍ニ。足ノ
太陽膀胱經ト。足ノ陽明胃經トアリ。図皆後ニ出ス。
疝ニテ陰囊腫痛スル者ハ。疝痛門ニ於テ方劑ヲ撰フ
ヘシ。若シ囊癰ノ類ニテ腫痛スル者ハ。左ノ方劑ヲ
撰フヘシ。



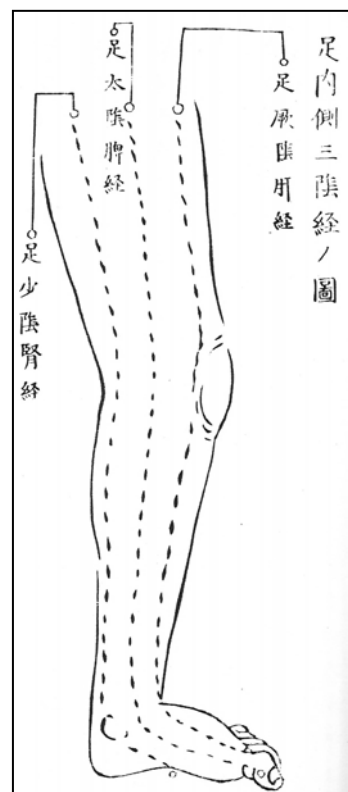
足ノ外側ニ。図ノ如ク太陽膀胱經。少陽膽經。陽
明胃經ノ三經有テ。其少陽膽經ヲ。股ノツキ子ノ
トコロヲ。少シ後ノ方ヘ斜ニシテ。膝ノ外側ノト
コロマテ。其經ヲ追フテ。五六針スルコト常法ナ
レトモ。然レトモ彼ノ前後ノ膀胱經モ。胃經モ摸
ミ見テ。凝絡アレハ。其凝絡ヲ追フテ刺スヘキナ
リ。

股ノ外側少陽膽經ヲ刺シ終テ。次ニ其經ヲ追フテ
膝ヨリ外踝ノ上際マテヲ刺スコト。大抵四五針許
リ刺スヘシ。是トコロヲ刺スニモ。上ニ云フ如ク。
前後ノ膀胱經。胃經等ニ。凝ノ甚シキトコロアレ
ハ。悉ク膝ノ際ヨリ下ノ方ヘ向フテ。次第ニ刺ス
ヘシ。

是図ニ針ヲ左右ヘ交ヘ刺スハ。必ス此ノ如ク刺スヘシト云フニ非ス。上ニ云フ如ク。少陽膽經ヲ少シ後ノ方ヘ斜ニシテ。下ノ方ヘ向フテ刺スコト常法ンレトモ。然レトモ前後ノ經ニ凝絡アルトキハ。其凝絡ヲ追フテ刺ンカ爲ニ。此ノ如ク交ヘ図シタルナリ。脛ニテ膝ヨリ下ニ向ヒ。外踝ノ上際マテヲ。少シ後ノ方ヘ斜ニシテ。四五針許リ刺スコト常法ナレトモ。此所ニテモ彼ニ前後ノ膀胱經。胃經等ニ凝絡アレハ。其凝絡ヲ追フテ刺スヘキナリ。



足ノ内側ニ図ノ如ク厥陰肝經。太陰脾經。少陰腎經等有テ。前図ノ如ク攬ミテ。太陰脾經ヲ取り。茲ニテモ亦上ヨリ少シ後ヘノ方ヘ斜ニ刺スコト常法ナレトモ。然レトモ彼ノ前後ノ肝經。腎經等ニ凝絡アレハ。前条ノ足ノ外側ノ図說ニ述ルカ如ク。其凝絡ヲ追フテ。腿ノツキ子ヨリ内踝ノ



邊マテ刺スヘキナリ。針數モ亦前条ノ說ニ從フヘシ。

○ 腰痛針及方剂

腰痛ハ世ニ多ク疝ヨリ發ストス。然レトモ他ノ症ヨリ發スル者モ。針術ニ於テハ異ナルコトナシ。其針スルヤ。首ノ両傍ノ筋。両肩。両二行。両三行等ヲ刺スコトナレトモ。是レ下部ノ病ナレハ。臍ノ後口ニ當ル十四椎ヨリ上ヲ少ク針シ。十四椎ヨリ下ヲ多ク刺ス。又臀肉ニテ痛ム者ヲ得モアレトモ。臀ハ肉ノ厚キトコロユエ。針ヲ刺スト云ヘトモ。他ノ絡程ニハ効ヲ得ル者ニ非ス。是ヲ以テ此トコロニ於テハ。針數ヲ少クシ。矢張り十四椎ヨリ臀ノ上際マテノ絡ヲ多ク刺スヘシ。夫ヨリ両足ノ股ヲ。内外俱に前条ノ如ク。上ヨリ膝マテヲ刺図上ニ出スス。是ノ内外經ヲ刺スニモ。前ニ云フ如ク。四指ニテ攬ミテ。凝ノ甚シキ經絡ヲ多ク刺シ。凝ラサル經絡ハ少ク刺テ可ナリ。夫ヨリ膝以下ノ經絡ヲ。内外俱ニ法ノ

如ク刺スヘキナリ。

○ 頭痛針及方剂 附梅毒頭痛

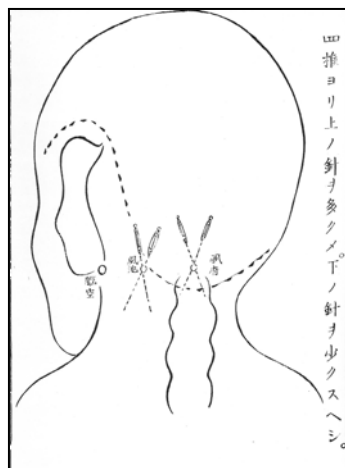
頭痛症ニ桂枝湯。麻黄湯。葛根湯等ノ外感ヨリ發スルカ如キハ。專ラ湯藥ノ主ルトコロナレハ。針術ヲ兼子スシテ可ナリ。其他ノ頭痛症ハ。湯藥ト兼子施スヘキナリ。其法。頸ノ髮際ノ邊ヨリ大椎ノトコロマテヲ。椎骨ノ際ヨリ。左右ヘ斜ニ図ノ如ク刺スコト。各三針許リスルコト常法ナレトモ。又症ニ依テハ。椎骨ノ兩傍ノ凝絡ヲ。耳ノ方ヨリ図ノ如ク椎骨ヘ向ケ。少シ斜ニ刺スヘキナリ。夫ヨリ兩耳ノ後ヘノ絡ヲ法ノ如ク刺シ。次ニ兩肩ト。背ノ兩ニ行ヲ。十四椎邊マテ刺スコト法ノ如クス。



○ 頭癰針及方剂

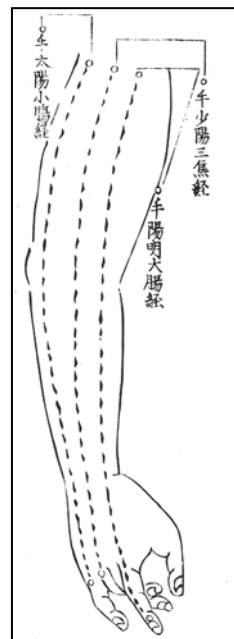
頭癰ノ針術ハ。頭痛針ノ法ニ從フヘシ。

○ カスミ目ノ針術



眼カスミテ。雲霧ノ内ニ居ルカ如キハ。先ツ風池ト。風府トニ穴ヲ刺ス。此ノ二穴ノ図。後ニ出ス。此二穴ヲ刺スニハ。上ヨリ下ヘ刺シ。或ハ上ノ右。又ハ左ノ方ヨリ此穴ニ向ヒテ。少シ斜ニ刺シ。或ハ右。又ハ左ノ傍ヨリ此穴ニ向ヒテ。横ニ刺スコトモアルナリ。何レヨリ刺ストモ。随分浅クシテ。針鋒ノ頭骨ニ中ラサル様ニスヘシ。夫ヨリ兩臑ノ外面ヲ。肩ノ曲リノ所ノ背ノ方ヨリ。一二寸許リ下ヲ摸ミ見ルニ。肉ノ割レ目アリテ。ゴリゴリトシテ指頭ニ応ス。

図後ニ出ス此レ手少陽三焦經ナリ。其一二寸許リノ所ヨリ。少シ前ノ方ヘ斜ニシテ。下ニ向ヒ刺スコト三四針許リス。其三四針許リノ間ハ。大抵三四寸程ノ間ナリ。夫ヨリ其經ヲ追フテ。肱ヨリ先キノ一二寸許リノ所ヨリ。手首ノ向ヒ。三四寸許リノ間ヲ。三四針スルコト常法ナレトモ。然レトモ前ノ方ノ手陽明大腸經ヲ。肩ヨリ手首ノ邊マテ刺スコトモアルナリ。何分ニモ摸ミ見テ。彼ノコリコリトスル凝絡甚シケレハ。



前後ヲ論セスシテ刺スヘシ。此レ何レノ病症ニ在テモ皆然リ。夫ヨリ背ノ両ニ行通りヲ。肩ヨリ腰マテト。両三行通りトヲ法ノ如ク刺シ。夫ヨリ股ノ内外經ヲ。俱ニ法ノ如ク刺スコトナレトモ。前ニモ云フ如ク。病ヒ上ニアレハ。十四椎ヨリ上ノ針ヲ多クシテ。下ノ針ヲ少クシヘシ。風府ノ穴ヲ取ルニハ。督脉ニテ額ノ髮際ヨリ。項ノ髮際マテヲ一尺二寸トシテ。項ノ髮際ヨリ上一寸ノ所ニアリ。

風池ノ穴ヲ取ルニハ。風府ノ穴通りヲ横ニ。耳ノ下ノ腦空穴ノ後ニ在テ。指ニテ推セハ。耳ヘヒベクナリ。

○ 齒痛針及方劑 附走馬牙疳

齒ノ痛ミニ針スルニハ。首ノ両傍ラノ大筋ヲ刺シ。夫ヨリ肩ヲ刺シ。夫ヨリ臑ノ外經ヲ刺スコト。皆法ノ如クス。図皆上ニ出ス。若シ左ノ齒痛ム者ハ。左ノ經ヲ多ク刺シ。右ノ齒痛ム者ハ。右ノ經ヲ多ク刺スヘシ。或ハ又背ノ二行ヲ刺テ可ナリ。走馬牙疳ノ針ハ。上ニ云フ術ヲ施シ。且背ノ二行通りヲ。肩ヨリ腰マテト。三行トヲ刺シ。次ニ股ノ外經此図亦上ニ出ス。ヲ刺スコト。皆法ノ如クス。

走馬牙疳ニ針シテ。其刺タル經。或ハ一身中ニ痛ヲ發スルコト間々アリ。此レ驚クヘキニ非ス。將ニ治セントシテ。瞑眩ヲ發スル者ナリ。

夫レ齒痛ニ針術ヲ施スコト。大抵一度刺テ。断然トシテ其痛ミ治スル者ナレトモ。間々十人ニ一二人ハ。二三日刺サレハ治セサルコトアリ。其一度針シテ治スル者ト云ヘトモ。服藥セサレハ。再ヒ痛ミヲ發スル者モ。亦十人ニ一二人ハアル者ナリ。而ルヲ況ンヤ二三日モ刺サレハ。治セサル者ニ於ルヲヤ。是故ニ服藥セスンハ有ルヘカラザルナリ。



○ 口中腫痛并舌病針及方劑

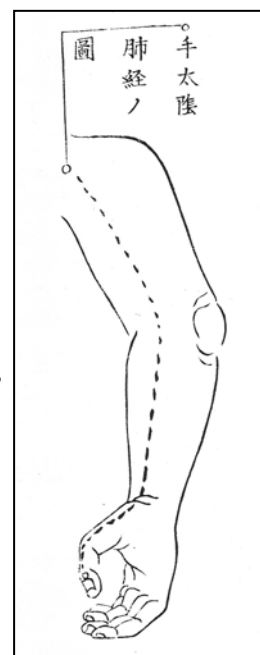
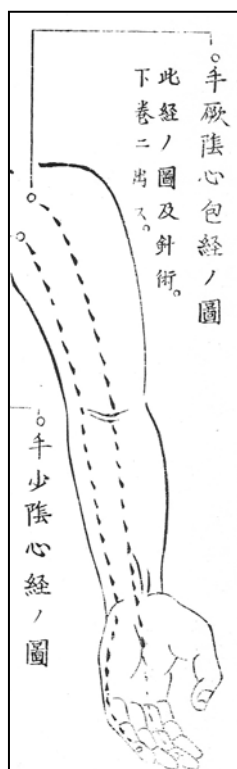
口中腫痛シ。或ハ舌腫レ爛ルヘ者ニ針スルコト。輕キ症ハ。齒痛針ノ如クシ。重キ症ハ。走馬牙疳針ノ如クス。

○ 耳痛針及方劑 并梅毒聾

上氣ニ因テ耳鳴リ。或ハ腫レ。或ハ痛ミ。或ハ梅毒ノ爲ニ。聾トナラントスル者ハ。耳下ノ両筋ト。両肩トヲ刺シ。右ニテ痛ム者ハ。右ノ方ヲ多ク刺シ。左ニテ痛ム者ハ。左ノ方ヲ多ク刺ス。夫ヨリ背ノ二行通りヲ。肩ヨリ腰マテトヲ。皆方ノ如ク刺スヘシ。若シ股ノ内。或ハ外ノ經ニ凝リアレハ。悉ク刺スヘシ。

○ 怔忡并胸悸針及方劑 附頭眩驚悸

怔忡。胸悸。頭眩。驚悸等ノ針ハ。俱ニ兩耳下ノ大筋ト。兩肩ト。兩臑ノ肩ノ曲リノ所ヨリ。手首マテトラ。皆法ノ如ク刺シ。此ノ臑ノ經ノ兩傍ニ。手陽明大腸經ト。手太陽小腸經トアリ。何レノ經ニテモ凝絡アレハ。皆法ノ如ク刺スヘシ。



次ニ兩臑ノ前ノ方ノ腋ニテ。手厥陰心包經ヲ。図後ニ出ス。又手首マテ八九針ヨリ。十二三針許リ刺ス。又手首マテ八九針ヨリ。十二三針許リ刺ス。此經ノ兩傍ニ。手少陰心經ト。手太陰肺經トアリ。何レニテモ凝絡アレハ。悉ク刺スヘシ。図後ニ出ス。次ニ背ノ兩ニ行ヲ。肩ヨリ腰マテト。兩三行トラ。皆法ノ如ク刺スヘシ。

○ 勞瘵針及方劑

勞瘵ハ甚タ難症ニシテ。治スル者十二シテ一ノミ。然レトモ能ク因症ヲ詳ニシ。脉ノ虛實ヲ察シ。方劑能ク其症ニ適シ。保護ヲ慎ンテ。而シテ針術ヲ兼ルトキハ。大抵十二シテ五六ヲ治セン。其針術ヲ施スヤ。兩耳下ノ筋。頸ノ兩筋。兩肩。兩手ノ内外經。背ノ兩ニ行。兩三行。兩足ノ内外經等ヲ。悉ク法ノ如ク刺スヘシ。輕症ナレハ。二三ヶ月針スレハ。必ス驗見ハレル者ナリ。重症ナレハ。半年。或ハ一年ノ間針スレハ。大ヒニ効アル者ナリ。

○ 婦人血塊針及方劑

婦人ノ血塊症ハ。針術ヲ兼子スシテ佳ナレトモ。若シ攻劇劑ヲ與ヘ難ク。或ハ與フト雖モ。速ニ効ヲ得難キ症ニ於テハ針術ヲ兼子施ストキハ。大ヒニ効ヲ得ル者ナリ。其針法ハ。兩耳下ノ大筋。兩肩。背ノ兩ニ行ヲ。肩ヨリ腰マテ等ノ諸經ヲ刺スヘシ。若シ足攣急シ痛ム者ハ。内腿ノ太陰脾經ト。外股ノ少陰膽經トヲ刺ス。此二經ヲ刺スニモ。能ク獲ミ見テ。凝絡アル經ハ。主トシテ刺スヘシ。若シ手攣急シテ痛ム者ハ。臑ノ少陽三焦經ト。腋ノ下ノ前ノ方ノ經。或ハ腋ノ下ノ後ヘノ方ノ經此腋ノ下ノ前後ノ經ヲ取ル図。後ニ出ス。等ヲ。上ヨリ手首マテ刺スコト。法ノ如クス。

又曰ク。婦人少腹ノ右。或ハ左リニ塊アリテ。時々上下シ。或ハ左右ス。其上下左右ニ移リ動クトキ。氣分悪ク。或ハ腹痛シ。或ハ上氣シ。或ハ頭痛シ。或ハ世間ニ血ノ道ト称スル症ノ如クシテ。月經ハ期ニ臨ンテ。多少遲速ハアレト

モ。出ルコト有ル症ノ者ハ。矢張り前条ノ血塊針ノ如ク刺スヘシ。

○ 婦人血鬱針及方劑

婦人血鬱針ハ。両耳下ノ大筋。両肩。両臑ノ内外ノ經。背ノ両二行ヲ肩ヨリ腰ニ至リ。両三行。両足ノ内外經等ヲ悉ク法ノ如ク刺スヘシ。然レトモ此症。多クハ針ノ瞑眩アリテ。其人々ノ性質ニ因テハ。或ハ吐血シ。或ハ下血スルコト一升。若クハ二升ニ至ルコトアリ。此レ病ニ効アル徴ナレハ。左ノミ驚クベキニ非ス。其術ヲ施スヤ。輕症ナレハ。一月許リ刺シ。重症ナレハ。二三ヶ月モ刺ザレバ治セズ。

鍼術秘要下之卷

加賀
紀伊

坂井豊作 鍼術
中村謙作 訳述
男 禮蔵 校正

○ 咳嗽針及方劑

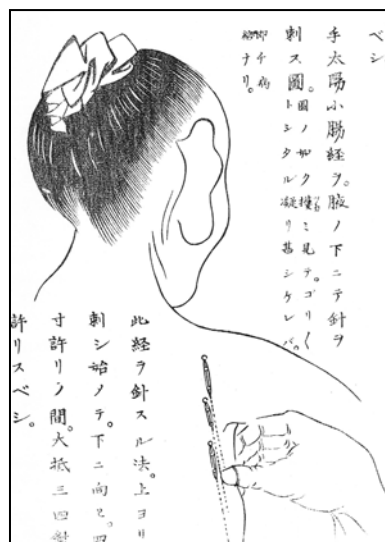
咳嗽症ニ針術ヲ施スコト。大抵勞咳針ノ如クナレドモ。勞咳症ニ至ラザル者ハ。其針數ヲ少クシ。且ツ數月ノ間刺ズシテ可ナリ。而シテ此症モ亦服藥ヲ主トセズンバアルベカラズ。

○ 頸項背等強痛并肩痛針及方劑

頸。項。背等強痛。并ニ肩痛ヲ針スルニハ。両耳下ノ大筋。項ノ左右。両臑ノ外經ヲ臂ニ至ルマデ刺シ。夫ヨリ背ノ兩ニ行等ヲ。皆法ノ如ク刺スベシ。

○ 臑痛針及方劑

臑痛ミ。或ハ酸痛シテ。手ヲ揚ルコト能ハズ。頭モ回顧スルコト能ハザル者ニ針スルニハ。先ズ両耳下ノ筋ヲ刺シ。次ニ両肩ヲ刺シ。次ニ臑ノ外經ヲ。肩ノ曲リ廉ヨリ其經ヲ追フテ。手首マデ刺シ。次ニ腋ノ下ノ前經ニテ。胸ノ方ト臑トヲ刺シ。図後ニ出ス。次ニ腋ノ下ノ後經ニテ。背ノ方ト臑トヲ刺シ。此図モ亦後ニ出ス。是前後ノ二經ニ於テ。臑ヨリ臂マデ攬ミ見テ。凝絡トナレバ。悉ク刺スベシ。次ニ背ノ二行モ。十四椎ヨリ上ヲ刺スベシ。



手太陽小腸經ヲ。腋ノ下ニテ針ヲ刺ス図。

図ノ如ク攬ミ見テ。ゴリゴリトシタル凝リ甚シケレバ。即チ病絡ナリ。

此經ヲ針スル法。上ヨリ刺シ始メテ。下ニ向ヒ。四寸許リノ間。大抵三四針許リスベシ。

臑ノ後ノ經ニテ針ヲ刺ス図

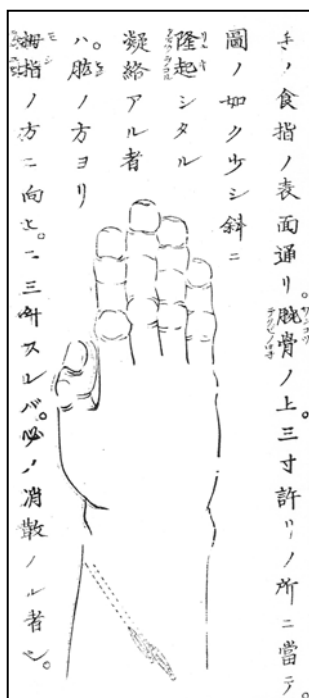
此經モ図ノ如ク攬ミ見テ。彼ノゴリゴリトシタル凝リ甚シケレバ。病絡ト知ルベシ。

此經モ上ヨリ刺シ始メ。肱マデノ間ヲ。五六針スル

コト常法ナリ。夫ヨリ其經ヲ追フテ。臂モ刺スベキナリ。

手厥陰心包經ニ針スル図

図ノ如ク腋。臑俱ニ。各三四針許リツゝ刺スベシ。手ノ食指ノ表面通り。腕骨ノ上。三寸許リノ所ニ當テ。図ノ如ク少シ斜ニ隆起シタル凝絡アル者ハ。肱ノ方ヨリ拇指ノ方ニ向ヒ。二三針スレバ。必ス消散スル者ナリ。



○ 鼓脹針及方劑

鼓脹病ハ難症ナレトモ。其腹皮ニ青筋浮ミ見ハレザル内ハ。治シ難シトセズ。既ニ青筋浮ミ見ハルヘト云ヘトモ。指ニテ其膚ヲ押シ見ルニ。指ノ跡乍チ起リ愈ル者ハ。能ク方劑ヲ撰ビ。針術ヲ兼ルトキハ。猶能ク治スルナリ。其皮表中ニ水氣満チ。指跡久シク起リ愈ヘザル者ハ。不治トスベシ。而シテ其針術ハ。両耳下ノ筋。両肩両手ノ内外經ヲ上ヨリ手首マデト。背ノ両二行。両三行。両足ノ内外經ヲ股ヨリ脛マデ等ヲ刺スコト。皆法ノ如クスベシ。輕症ナレバ。一月許リ刺シ。重症ナレバ。二三ヶ月許リ刺ザレバ治セザル者ナリ。

○ 留飲針及方劑 附噫氣吞酸

留飲針ハ両肩ト。背ノ両二行ヲ。肩ノ邊ヨリ。第十四椎邊マデ刺スコト常方ナレトモ。又項ノ両筋。両臑ノ内外經。背ノ両二行ヲ。上ヨリ腰マデ等ヲ悉ク刺ス症モアルナリ。宜ク病症ニ從ヒ斟酌スベシ。唯服藥ヲ主トシテ。輕症ハ半月。重症ハ二ヶ月許リ針スレバ。必ズ大効アルナリ。

○ 通風針及方劑 附白虎歷節風

通風症ニ針スルニハ。耳下ノ両筋。両肩。両手ノ内外經。両腋ノ下ノ前後ノ經。背ノ両二行。同ク両三行。両足ノ内外經等ヲ。悉ク法ノ如ク刺スベシ。然レトモ右ノ數所ノ絡ヲ摸ミ見テ。凝絡アル所ハ針ヲ多クシ。凝ラザル所ハ針ヲ少ナクシ。又痛ミノ甚キ所ハ。尤モ多ク刺スベシ。而シテ此症ハ。間々針ノ瞑眩有テ。種々ノ症ヲ見ハスコトアレトモ。恐ルベキコトニ非ズ。必ズ効アル徴ナリ。

白虎痛ヲ針スルニハ。其甚シク痛ム所ニ於テハ。手モ近ケ難キ者ナリ。然ル者ニハ。醫ノ手ヲ觸ルヘニ。患者其觸ルヘコトヲ覺ヘザル程ニ。随分氣長ク除タニスベシ。既ニ患者ノ膚ニ。醫ノ手ヲ當ルニ及ンデ。又針ヲ除タニ。患者ノ覺ヘザル程ニ刺スベシ。如此ニシテニ針。或ハ三針ノ後ハ。常ノ通りニ刺シテモ。格別ニ針ノ痛ヲ知ラザル者ナリ。是症ヲ刺スニモ。經絡ニ随フテ刺スコト常法ナレトモ。然レトモ又法ニ拘ハラズ。唯其痛ノ絡ニ依テ。上下左右スルコトアリ。其時宜ニ從フベシ。

○ 鶴膝風針及方剂

鶴膝風ハ膝ノ腫痛スル症ナレトモ。然レトモ耳下ノ両筋。両肩。両手ノ内外經兩腋ノ前後ノ經。背ノ兩ニ行。同ク兩ニ行。兩股ノ内外經等ヲ悉ク攬テ。凝リタル絡アレバ。法ノ如ク刺シ終テ後。其疼痛スル膝ニ至テハ。白虎痛ノ針法ノ如ク刺スベシ。此症ト。白虎痛トノ針方ハ。専ラ醫ノ心匠ヲメグラス所ナレバ。紙筆ヲ以テ。其術ヲ委ク書シ難タケレバ。活物ノ患者ニ對シテ。宜ク心匠スベキナリ。其疼痛スル膝ニ針スルヤ。大抵二十刺許リスベシ。

此症ハ脾ノ濕熱薰蒸シテ發スル者ナリ。而シテ此レニ水血ノ二因アリテ。血ノ洪滯ヨリ發スル症ハ。腿脚ノ血。膝頭ノ聚リ。漸ク腫痛スルニ至ル。水ノ洪滯ヨリ發スル症ハ。股脛ノ肉脱セズ。劇痛シテ。遂ニ膝骨ノ内ニ。膿水ヲ生ズルニ至ル者ナリ。

○ 委中毒針及方剂

委中毒ハ尤モ難症ニシテ。外療家ノ手ヲ束子テ。其斃ルルヲ待ツモノナリ。其症タルヤ。膝後腠内ニテ。約紋ノ所。即チ委中ノ穴ナリ。堅硬ニシテ石ノ如ク。微ク紅ク。微ク腫レ。久フシテ紫暗色ニ變シ。自潰シテ稀水ヲ流シ。臭穢近クベカラズ。其潰ヘテ後却テ大ニ腫レ。疼痛。往来寒熱シ。膝頭ノ肉脱シテ削ルガ如ク。身體羸瘦シ。疲労日ニ加ハツテ。終ニ死スル者ナリ。其病因ハ。多クハ先天ノ遺毒ノ爲ニ脾胃不和シ。經血凝結シテ發スル者ナリ。其毒未ダ深カヘラザル内ニ。早ク傷寒論。金匱中ノ方ヲ撰ビ。針術ヲ兼子施ストキハ必ズ治セン。若シ毒十分ニ満ルトキハ。則チ治術ノ及グ所ニ非ルナリ。其針術ハ。鶴膝風針ト同フシテ。患所ノ違ヒアルヲ以テ。其刺ス所ヲ異ニスルノミ。

○ 打撲針及方剂

打撲症ハ新旧俱ニ針術ヲ施スヲ佳トス。其術ヲ施スヤ。或ハ手。或ハ足。其他一身中。何レノ所ヲ損傷スルモ。皆其損傷スル經絡ヲ追フテ刺スベシ。譬ヘバ手ノ曲池邊ヲ損傷スレバ。肩ノ邊ヨリ其經ヲ追フテ。手首ノ邊マデ法ノ如ク刺ス。其他何レノ所ヲ損傷スルモ。皆此法ニ從フベシ。

○ 梅毒骨痛針及方劑

梅毒ニテ骨疼ミ。或ハ筋絡一二ヶ所。或ハ三四ヶ所モ隆起シテ。膿潰セズ。痛ンデ歩行モ自由ニ成リ難キ者ハ。服藥ヲ主トシテ。針術ヲ兼子施スヲ佳トス。其針術ヲ施スコト。大略打撲針ノ如クスベシ。輕症ナレバ二七日。或ハ三七日許リ刺ス。重症ナレバ。一二ヶ月許リ刺ストキハ。大ヒニ効アラハルヘ者ナリ。

○ 小便不利并閉塞針及方劑

小便不利。或ハ閉塞スル症ニ針スルニハ。両肩ト。背ノ両ニ行通リトヲ刺ス若シ重症ナレバ。又両三行ト。股ノ両内外經トヲ刺ス。尤モ重症ナレバ。膝ヨリ下ノ両内外經ヲモ刺スベシ。

會陰打撲ニテ小便閉スル者。カテイテルモ進マズ。藥方數百中ヲ撰ビ用ユレトモ。猶通ゼザル症ニ於テ。篤一術ヲ得タリ。其方。患者ノ肛門ニ指ヲ入レ。膀胱口邊ニ當ル所ヲ推セバ。必ズ膀胱ニ応ジテ。便心ヲ催フス氣味アルナリ。指ヲ肛門ノ内ニ入ルコト。大抵一寸ヨリ。一寸四五分ノ間ナリ。能ク其尿道ヲ見定メ。ランセツタニテ切り。尿道マデ穿ツトキハ。忽チ小便出ル者ナリ。若シ出難キトキハ。其針痕ヨリカテイテルヲ入ルトキハ。存外ニ心易ク進ンデ。小便能ク通スル者ナリ。其後ノ小便ノトキハ。必ズ針痕愈テ。此レヨリ小便漏ル者ニ非ズ。余モ初ハ之ヲ恐レタレトモ。已ムコトヲ得ズ。膀胱口邊ヲ切り。カテイテルヲ以テ小便ヲ取り。其後ノ小便ノトキハ。尿道中ノ惡血モ去リ。針痕モ塞リテ。少シモ害アルコトナシ。

○ 癰疾針及方劑

夫レ癰疾ハ專ラ服藥ヲ主トスル所ナレトモ。尚針術ヲ兼子施スヲ佳トス。其針術タルヤ。両耳下ノ筋。両肩。両手。背ノ両ニ行。両足ノ經等ヲ悉ク刺スベシ。此症ニハ針ノ瞑眩ニテ下血。或ハ吐血スルコトモアレトモ。此レニ恐レズ。続ヒテ七八日。或ハ十五日モ針スレバ効驗見ハル。然レトモ一二月。或ハ四五月モ刺ザレバ。全治スルコトナキ者ナリ。

○ 癰癰針及方劑

傷寒論ニ依テ癰癰ヲ論スルトキハ。則チ肺水鬱シテ發スルト。肝血伸ビズシテ發スルコトノ二症ナリ。蓋シ心ノ血陽ハ。腎水之ヲ鎮ム。肝ノ血陽動クモノハ。肺水之ヲ鎮ム。故ニ肝火肺ニ乘スルトキハ。血癰トナリ。肺水肝ヲ尅スルトキハ。水癰トナル。是ヲ以テ肺水鬱シテ發スル者ハ。其形チ圓ニシテ。色變セズ。肝血伸ビズシテ發スル者ハ。其形チ方ニシテ色赤シ。然ルユエンノ者ハ。肺肝俱ニ脾胃ノ助ケヲ得ザレバナリ。

瘰癧ハ初發。又ハ未ダ重症ニ至ラザル前ニ。方劑ヲ撰ビ。針術ヲ兼ルヲ佳トス。其針術ハ。大抵前条ノ癰疾症ノ如クシテ。二ヶ月許リノ後ニハ。必ズ全効ヲ得ル者ナリ。

○ 馬刀癧針及方劑

馬刀癧ハ。多クハ核ヲ耳下ニ結ンデ。其形チ圓ク長シ。其堅キコト石ノ如クニシテ。潰ヘザルナリ。此症ノ針法モ亦前症ノ如クシテ可ナリ。

○ 氣腫針及方劑

氣腫ハ頤ノ下ニ結核有テ。外邪ヲ感ズル毎ニ起脹シ色赤クシテ痛ミアリ。其瘡口ハ急ニ開カザレトモ。後ニハ遂ニ膿潰シ。久シク治セザル者ナリ。此針法ハ瘰癧ノ法ノ如クシテ可ナリ。

○ 蝦蟆瘰針及方劑

蝦蟆瘰針ノ針法モ。亦瘰癧針ノ法ノ如シ。

○ 傷寒發頤一名寒毒針及方劑

此症傷寒ヲ患ヒ。汗吐下ノ誤治ヨリ。其邪残りテ。鬱結シテ起腫スル者ナリ。其色變ゼザル者ハ。肺陰勝ツユエニ惡寒ス。其色赤キ者ハ。肝陽勝ツユヘニ發熱ス。其針術ハ。亦瘰癧ノ法ノ如クス。

○ 小兒驚風針及方劑

小兒ノ驚風ニ陰陽ノ二症アリ。身熱シ。面赤フシテ。搐搦ヲ發シ。目上視シ。牙關緊硬スル者ハ。陽ノ急驚風トシ。吐瀉病ヲ患ヒテ後。或ハ只吐シテ瀉セズ。日ニ虛弱ニ至リ。或ハ面色白クシテ脾虛シ。或ハ冷テ驚ヲ發シ。其搐搦ハ甚シカラズシテ。微々ニ目上視シ。手足微動スル者ハ。陰症ノ慢驚風トスルナリ。鍼法ハ兩耳下ノ大筋。兩肩。兩手ノ内外經ヲ。肩ノ曲リ角ヨリ手足マデ等ヲ刺シ。又兩腋ノ下ノ前後ノ經モ。凝リアレバ。悉ク刺スベシ。夫ヨリ背ノ兩ニ行。兩三行。兩足ノ内外經ヲ。股脛俱ニ刺ス。右何レノ經ニテモ。初メニ云フ如ク。攬ミ見テ凝絡アレバ。針ヲ多クシ。凝絡ナケレバ。針ヲ少クシ。或ハ刺サズトモ可ナリ。此レ陰陽ノ兩症俱ニ同シ。

○ 癰疾針及方劑

癰疾ハ世俗ニカタカヒト稱ス。此症多クハ乳母ノ六淫。七情ヨリシテ。飲食停滯シ。邪氣相搏テナルナリ。其症兩股ニ塊有テ。發熱。口乾キ。小便赤ク。大便結燥シテ。羸瘦シ。或ハ火升テ牙關潰爛シ。其臭氣甚キ者ナリ。

針法ハ。驚風針ノ如クシテ可ナリ。

○ 疳疾針及方劑

道三翁ノ曰ク。經曰ク。數食肥令人内熱數食甘令人中滿其病因肥甘所致。故名曰疳。或人ノ曰ク。疳ハ乾ナリ。瘦瘁シテ血少キナリ。二十歳ヨリ以下ヲ疳ト云ヒ。二十歳ヨリ以上ヲ勞ト云フ。多クハ小兒肉ヲ食フコト太ダ早ク。厚味。甘味ヲ食フコト多キニ因テ。脾胃ニ熱。或ハ積。或ハ疼等ヲ生シテナル者ナリ。然レトモ其熱虚ナルガユヘニ。妄リニ涼藥ヲ過用スベカラズ。其虚ヲ療ズルモ。峻トニ温補ヲ用ユベカラズ。而シテ熱疳。冷疳。五疳ノ別チアリ。五疳ハ。驚疳。風疳。食疳。氣疳。急疳ナリ。鍼術ハ大抵驚風鍼ノ法ニ從フベシ。

○ 氣絶針及手術

肋ヲ。米齧ミ。眉骨等ノ禁穴ヲ打撲シ。或ハ陰囊ヲシメ。其外一切ノ氣絶症ヲ針スルニハ。風池。風府此二穴ノ図解。カスミ目ノ部ニ出ス。ノ二穴。背ノニ行ヲ。上ヨリ腰マデ刺スベシ。然レトモ此症ハ。上唇ヲ摘ミ引キテ。人中穴ノ邊カタクナリタル者ト。小腹甚ダ柔ラカニナリタル者トハ。蘇生スル者ニアラザルナリ。

又一方。神闕ト。湧泉ノ穴トヲ針ス。

神闕ハ臍ノ中ナリ。此穴ヲ刺スニハ。臍ヨリ七八分上ニテ。任脈ノ三分許リ脇ヨリ。臍ノ真中ニ向フテ。左右ヨリ刺ス。湧泉ハ足心ナリ。此穴ヲ刺スニハ。足ノクビスノ内ツラノ方ヨリ。足心ヘ向フテ刺スコト。両足各ニ針許リス。

又一方。十四經中ニ門ノ名ノアル穴ハ。悉ク法ノ如ク刺スベシ。其穴ヲ取ル方。雲門 手ノ太陰肺經ナリ。

胸ノ上ニテ。任脈ヲ去ルコト。左右各六寸ニシテ。横骨ノ下ナリ。

梁門 足ノ陽明胃經ナリ。

臍ヨリ鳩尾マデヲ八寸トシテ。臍ノ上四寸。任脈ヲ去ルコト。左右二寸ニアリ。

關門 同經ナリ。

梁門ノ下一寸ニアリテ。臍ノ上三寸ニ當ル。

滑肉門 同經ナリ。

關門ノ下二寸ニアリテ。臍ノ上一寸ニ當ル。

箕門 足ノ太陰脾經ナリ。

膝頭ノ内廉ノ上。一寸半ハ血海穴ナリ。其血海ノ上六寸ニアリ。此処内股ニシテ動脈アリ。又跪坐スレバ肉起リテ。魚腹ノ如シ。其起肉ノ上ナリ。

衝門 同經ナリ。

臍ノ上一寸ハ水分穴ナリ。其水分穴ノ傍。左右各四寸五分ハ大横穴ナリ。其大

横穴ノ下各五分ニアリ。

神門 手ノ少陰心經ナリ。

手ノ小指ノ後へ。腕ノ横文ノ中ニアリ。即チ拳ノ後ノ尖リ骨ノ下。手ノ外クル
ブシノ上。両骨ノ間ニノ。拳ヲ握リテリキムトキハ陷ナル処ナリ。

風門 足ノ太陽膀胱經ナリ。

背ノ第二椎ノ下ノ両傍ニシテ。即チ二行通りナリ。

殷門 同經ナリ。

臀ノ下。陰股ノ上ノ横文ノ中。直ニ立バ。臀ノ肉ト股ノ肉トノ折レシテノ紋ノ
真中ニ。承扶穴アリ。其承扶ノ下六寸ニアリ。

魂門 同經ナリ。

背ノ第九椎ノ下ノ両傍ニアリ。此レ二行通りナリ。

盲門 同經ナリ。

背ノ第十三椎ノ下ノ両傍ニアリ。此亦二行通りナリ。

金門 同經ナリ。

足ノ外踝ノ尖リ骨ノ下ニ。指頭ヲ容ル程ノ穴アリテ。其穴ノ真中ニ申脉穴アリ。
其申脉ノ下ノ少シ前ニアリ。

幽門 足ノ少陰腎經ナリ。

臍ヨリ鳩尾マデヲ八寸トシテ。鳩尾ノ下一寸ヲ巨闕穴ト云フ。其巨闕ノ両傍。
各五分ニアリ。

郄門 手ノ厥陰心包經ナリ。

掌ノ中央ニ動脈アリテ。無名指ト小指トヲ屈シテ。共二指頭ノアタルトコロヲ
勞宮穴ト云フ。是勞宮通り。掌ノ後へ。腕ノ横文ノ中。両筋ノ間ヲ大陵穴トシ。
其大陵ノ後へ五寸ニアリテ。肘ノ曲澤穴ヲ目的ニトルベシ。

液門 手ノ少陽三焦經ナリ。

手ノ小指ト無名指トノ間ニテ。陷リタル中ニアルン。拳ヲ握リテトル。

耳門 同經ナリ。

耳珠子ノ上ツラ。肌肉缺タル所。推セバ陷ル所ナリ。

京門 足ノ少陽膽經ナリ。

章門ノ後へニシテ。肋骨ノ十一枚目ノ先キニ。少シ瓢形ノ如クニナリタル陷中
ニアリ。

章門 足ノ厥陰肝經ナリ。

人ノ肋骨ハ十一枚アリテ。其十一枚メノ骨頭ト。十枚メノ尖リトノ下ニシテ。
二肋骨ノ間ナリ。此穴ヲ取ルニハ。患者ヲ側臥セシメ。下ニ成リタル足ヲ伸シ。
上ニ成リタル足ヲ十分ニ屈ムベシ。

期門 同經ナリ。

両乳ノ真下ニシテ。肋骨ノ二枚メノ下廉ノ。陷タル中ニアリ。

瘧門 督脈経ナリ。

後ノ髮際ヨリ。前ノ髮際マデ一尺二寸トシ。其後ノ髮際ヨリ上五分ニアリ。
石門 任脈経ナリ。

臍下二寸ニアリ。一二丹田ト名ク。

以上二十二穴針ハ。氣内ニ閉テ絶シタルヲ。其氣ヲ發達セシメンガ爲ナリ。是ヲ以テ閉タル門ヲ開ク義ナルユヘ。穴毎ニ門ノ字アリ。是故ニ久病ニシテ虚候ノ者。或ハ陰陽ノ氣内ニ盡キタル者等ニ於テハ。効ナケレトモ。唯禁穴ヲ打撲シ。或ハ異形ノ者ニ驚キ。或ハ實症。或ハ急病ノ者等ノ。内ニ陰陽ノ氣未ダ盡キズシテ。氣絶スル症ニ施スベキナリ。夫レ経穴ノ名ト云ヘトモ。古ノ人妄リニ文字ヲ用ヒザルコト以テ知ルベキナリ。

氣絶ノ藥方ハ。種々アリト云ヘトモ。甚ダ煩ハシキヲ以テ茲ニ録セズ。

氣絶ヲ救フ手術

凡テ屋上。或ハ水。或ハ橋。或ハ山ナドヨリ轉ビ墜テ。氣絶スル者ハ。皆禁穴ヲ打撲シ。陰陽ノ両氣内ニ閉塞シタルユヘナリ。此症尤モ甚キ者ハ。治術ノ及ブ所ニ非レトモ。其甚シカラザル症ハ。縦今治術ヲ施サズシテ打捨テ置クトモ。彼陰陽ノ両氣自然ト内ニ開ケテ。蘇生スル者ナリ。然レトモ醫タル者。氣絶症ヲ見テハ。暫時ト云ヘトモ打捨テ置クベキニ非ズ。故ニ上ニ云フ針術ヲ施シ。或ハ藥ヲ與ヘ。或ハ手術ヲ行フベシ。其手術ヲ行フヤ。先ツ上ニ云フ上唇ノ硬ト硬カラザルト。少腹ノ強弱トヲ視テ。而シテ患者ヲ抱キ起シ。醫其後ヘニ居テ。両膝ヲ立テ。其両膝頭ヲ患者ノ脊椎骨ノ両傍ニ當テ。左右ノ手ヲ患者ノ両脇ノ下ヨリ出シ。臍ト。氣海ト。丹田トノ間ニテ。食指。中指。無名指。小指ノ四指頭ヲ組合セテ。之ニ當テ。彼ノ膝頭ヲ當テタル所ト一度ニカヲ入テ。ウント一聲スル心持ニテ引シメ。且ツ少シ引上ル模様ニスベシ。此ノ引シメ引上ルトキ。打撲右ノ方ニ在レバ。右ノ方ヘ引シメ引上ル様ニシ。打撲左ノ方ニ在レバ。左ノ方ヘ引シメ引上ル様ニスベシ。此時患者ノ口ヨリ。呼吸少シク發出スル者ナリ。然レトモ矢張り其引シメタル手ヲ放タズシテ。三四息程スル間ニ。徐々ニ緩ムベシ。四五息ノ後ハ。必ズ患者ノ呼吸次第ニ出テ。蘇生スル者ナリ。又曰ク。心下臍上ト。氣海。丹田ノ邊トヲ打撲スル者ハ。蘇生スルコトナシ。若シ蘇生スルコトアルモ。或ハ此ヨリ種々ノ病ヲ發シテ。終身ノ廢物トナリ。或ハ長命ヲ存ツコトナキ者ナリ。

又曰ク。人中。眉骨。肋骨等ノ諸禁穴ヲ打撲シ。或ハ陰囊ヲシメテ。氣絶スル



ヲ救フ手術ハ。兵術家ニ於テハ。活ト称スルモノニシテ。其穴甚タ多クシテ。手術ノ異ナルコトモ亦多シ。今茲ニ悉ク録マント欲スレトモ。甚タ煩ハシキヲ以テ之ヲ略省ス。若シ悉ク其術ヲ得ント欲セバ。余ガ門ニ来テ学ブベシ。